

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	介護福祉士実務者研修(ホームヘルパー2級課程修了者コース)																
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数 9 回)																
指定講座番号	1	3	2	0	0	1	9	—	1	4	2	0	0	7	2	—	7
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間					過去一年の講座実績	入講者数(累積)(601 人)					修了者数(520 人)					
平成26年2月1日	令和5年9月30日まで																
訓練期間	4ヶ月						総訓練時間					336時間					
1. 教育訓練目標																	
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						介護福祉士実務者研修											
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						厚生労働省											
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						特になし											
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						介護業界・医療業界 訪問介護事業所でサービス提供責任者として活躍できる。											
2. 教育訓練の内容																	
教科 (カリキュラム)						時間			使用教材名								
社会の理解Ⅱ						30			テキスト1(人間の尊厳と自立社会の理解Ⅰ、Ⅱ) テキスト3(コミュニケーション技術) テキスト5(介護過程Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ) テキスト6(こころとからだのしくみ) テキスト7(発達と老化の理解Ⅰ、Ⅱ 認知症の理解Ⅰ、Ⅱ) テキスト8(障害の理解Ⅰ、Ⅱ) テキスト9(医療的ケア) レポート問題								
コミュニケーション技術						20											
発達と老化の理解Ⅰ						10											
発達と老化の理解Ⅱ						20											
認知症の理解Ⅰ						10											
認知症の理解Ⅱ						20											
障害の理解Ⅰ						10											
障害の理解Ⅱ						20											
こころとからだのしくみⅡ						60											
介護過程Ⅱ						25											
医療的ケア						50											
介護過程Ⅲ(スクーリング)						45											
医療的ケア演習						16											
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)																	
①受講するに当たって必要な実務経験等						特になし											
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						ホームヘルパー2級課程修了、 演習を含む全ての課程を独力で修了することが可能な者											
③その他						特になし											

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度内の受講修了者数	520	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	520	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	520	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	520	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	314	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	134	人	②A: 就業者計	295人
	2 非正社員、派遣社員	152	人		
	3 その他の就業(自営業等)	9	人		
	4 非就業	19	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	115	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	294人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	35	人		
	3 社内外の評価が高まる	15	人		
	4 円滑な転職に役立つ	27	人		
	5 趣味・教養に役立つ	82	人		
	6 その他の効果	16	人		
	7 特に効果はない	4	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	2	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	12人
	2 希望の職種・業界で就職できる	2	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	5	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	2	人		
	6 特に効果はない	1	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	9	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	18人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	5	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	1	人		
	4 就職していない	3	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	138	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	268人
	2 おおむね満足	109	人		
	3 どちらとも言えない	20	人		
	4 やや不満	1	人		
	5 大いに不満	0	人		
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)					
講座の全体評価においてアンケート回答数268名中247名が「大変満足・おおむね満足」が高評価。(92.16%)					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法		1. レポート問題、2. 医療的ケア・筆記試験・実技評価、 3. 介護過程Ⅲ・技術評価、4. 実務者研修・筆記試験			
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数		スクーリング場所: 教室 時期: 毎月 回数: 9回			
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
1. スクーリングにすべて出席、2. レポート問題にすべて合格(合格点100点満点中70点以上)、 3. 医療的ケア・筆記試験において90点以上と演習の参加、4. 医療的ケア演習で一定の基準に達すること、 5. 介護過程Ⅲ・技術評価で合格すること、6. 実務者研修・筆記試験で70点以上をとること					

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法																															
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	1. 講師による電話、FAX、メールによる質問対応。 2. 応援フォローを行い学習の助言や指導を行う。(定期的に電話等で連絡をとり、学習方法の質問に対応) 3.無料レッスンで苦手分野の補講を行う。																														
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	実務者研修修了後、就業先の案内が可能。 在宅系介護から居住系介護まで全国でトータル介護サービスを展開しており、面接など行い、合格すれば就業可能です。																														
8. その他の事項																															
指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社 ニチイ学館 代表者名:代表取締役 森 信介																														
住所及び連絡先	東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 TEL 03-5834-5100																														
施設名称及び施設長名	株式会社 ニチイ学館 代表者名:代表取締役 森 信介																														
住所及び連絡先	東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 TEL 03-5834-5155																														
給付制度担当部署・者	人財開発事業部 教育指導部 管理課																														
連絡先	TEL 03-5834-5155 (受付時間:祝日を除く月～金 9:00～17:15)																														
一般教育訓練経費 支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">① 一括払</td> <td style="width: 65%;">1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">110,000 円</td> </tr> <tr> <td>② 分割払</td> <td>① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>③ 両方可</td> <td>② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">110,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(うち、必須教材費</td> <td style="text-align: right;">16,629 円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)</td> <td style="text-align: right;">6,110円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>① 副読本代(税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>③ 施設維持費(税込額)</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">6,110 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3. 総額 (1+2) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">116,110 円</td> </tr> </table>	① 一括払	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)	110,000 円	② 分割払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	③ 両方可	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	110,000 円		(うち、必須教材費	16,629 円)		2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)	6,110円		① 副読本代(税込額)	0 円		② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円		③ 施設維持費(税込額)	0 円		④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	6,110 円		3. 総額 (1+2) (税込額)	116,110 円
① 一括払	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)	110,000 円																													
② 分割払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円																													
③ 両方可	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	110,000 円																													
	(うち、必須教材費	16,629 円)																													
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)	6,110円																													
	① 副読本代(税込額)	0 円																													
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円																													
	③ 施設維持費(税込額)	0 円																													
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	6,110 円																													
	3. 総額 (1+2) (税込額)	116,110 円																													

[特 記 事 項]

--